

2026 年度 大学院春季入試（日本語文化学専攻）

博士課程（後期）

応用日本語学

---

【合否判定の方法】

提出書類および外国語試験、専門科目、面接の成績を総合的に評価し、合否を判定する。

【合否判定の基準】

提出書類および各試験の結果を総合的に評価し、研究計画の妥当性および博士課程における研究遂行能力を有しているかを判断する。

1 試験日 2026 年 2 月 13 日

2 応用日本語学（100 点満点）

3 出題意図

志願者が自らの研究計画を立案し、遂行するのに必要な専門知識を有するものであるかを判断することを出題の意図とした。

以上